

環境デュー・ディリジェンス に関する取り組み

株式会社アシックス

「スポーツによる青少年の育成を通じて
社会の発展に貢献する」

創業者の精神が社名の由来

Anima Sana In Corpore Sano

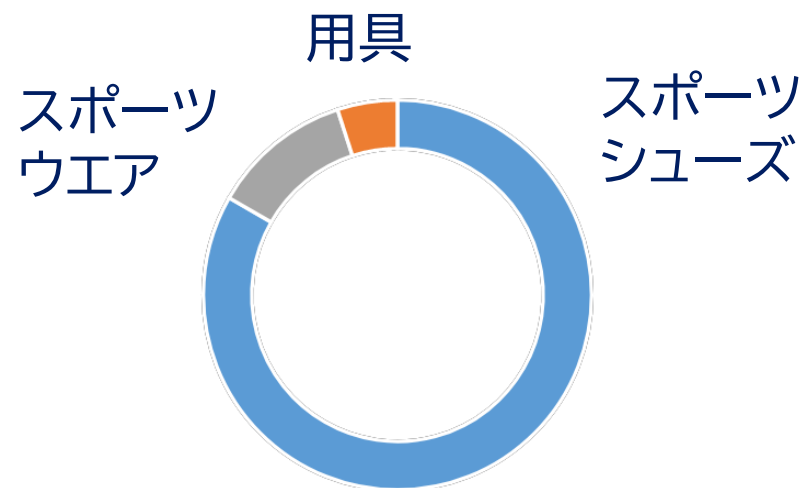
＝健全な身体に健全な精神があれかし

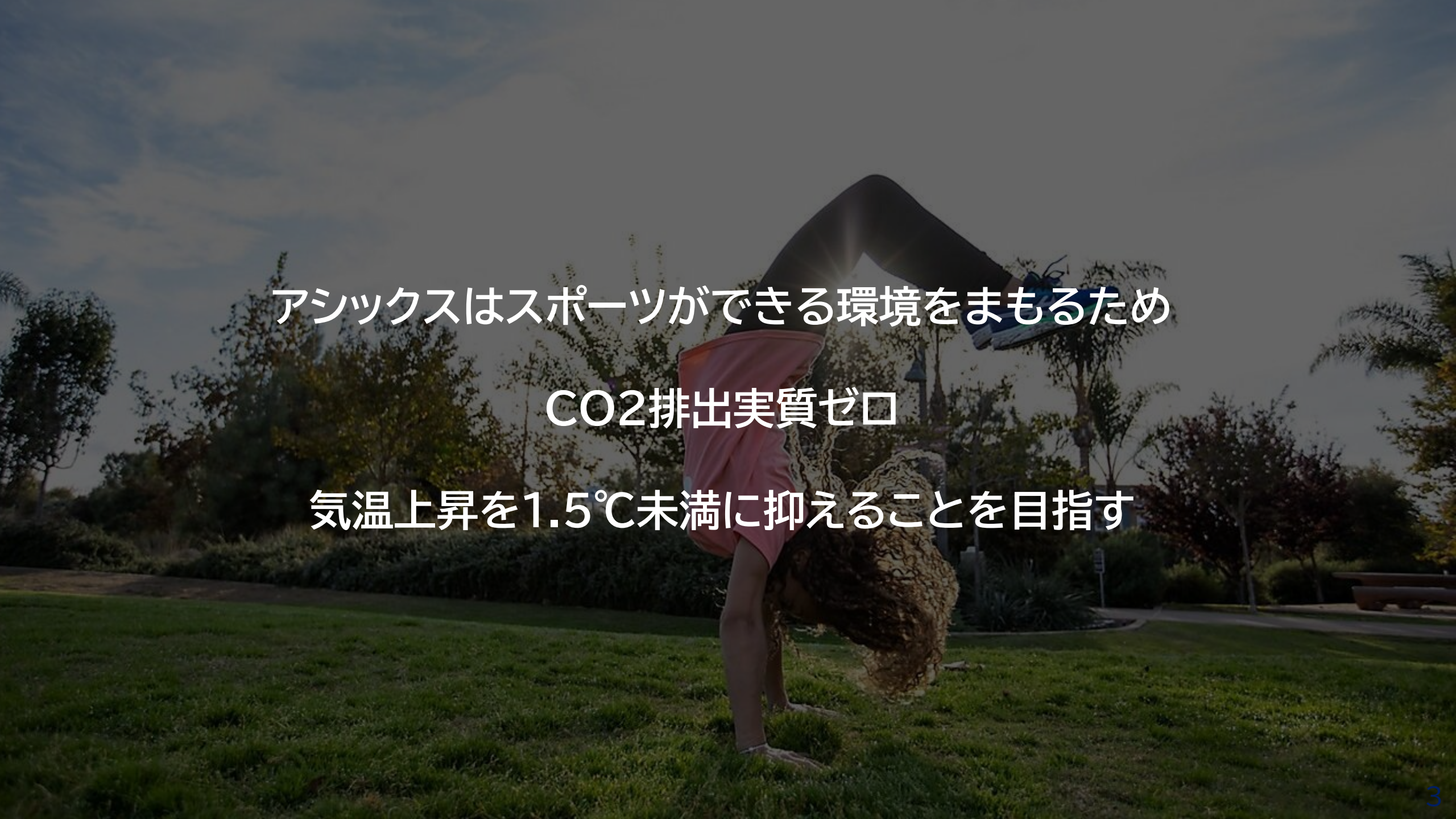


事業内容：スポーツ用品等の製造および販売

連結売上高：4,040億円（2021 12月期）

海外売上比率：約70%



A person with long curly hair, wearing a pink t-shirt and black leggings, is performing a handstand on a grassy field. The background shows a park with trees and a cloudy sky. The image is dimmed to allow text to be overlaid.

アシックスはスポーツができる環境をまもるため

CO2排出実質ゼロ

気温上昇を1.5℃未満に抑えることを目指す

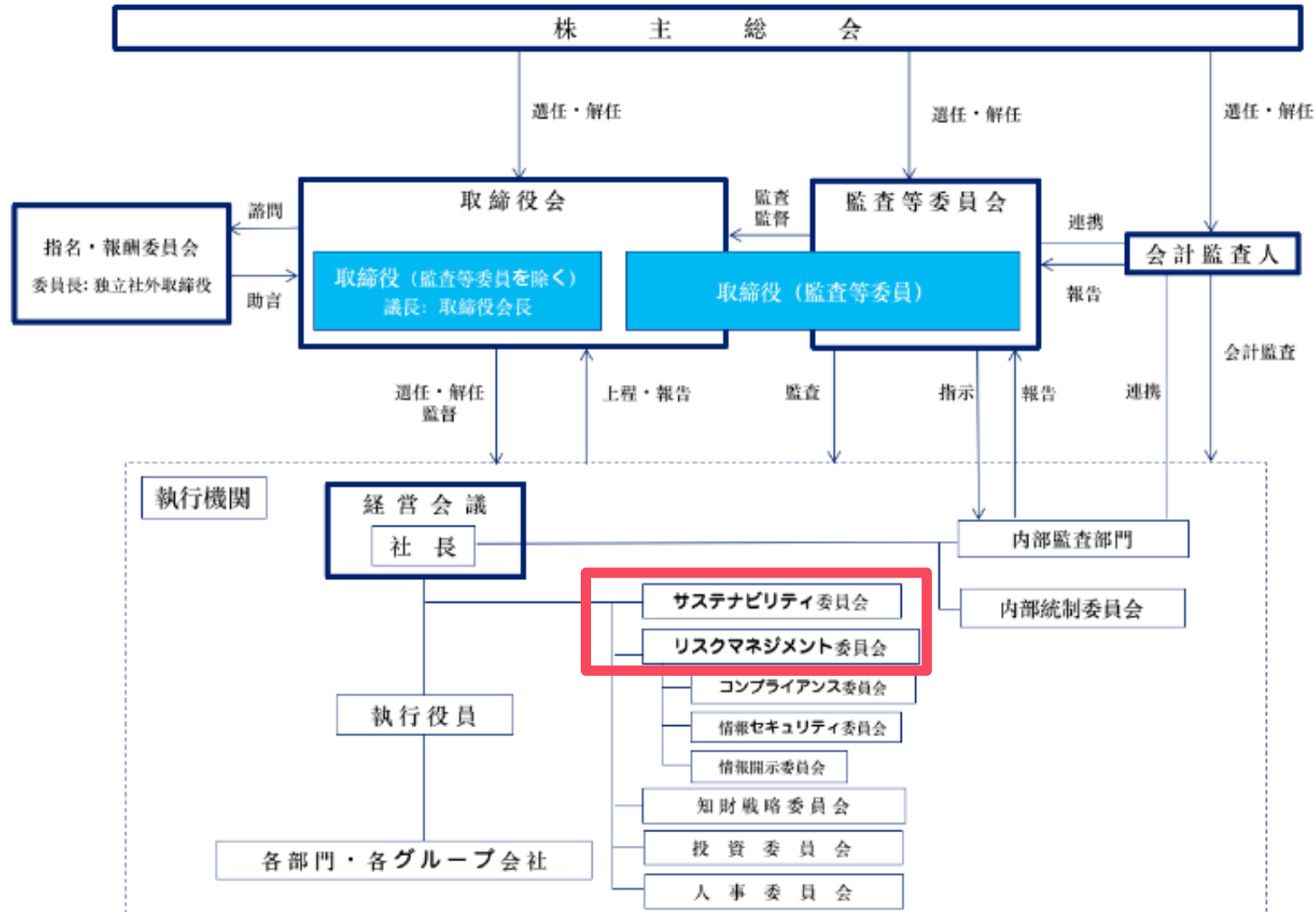
1. 経営層によるサステナビリティガバナンス体制
2. サプライチェーン上流へのアプローチ



1. 経営層によるサステナビリティガバナンス体制

取締役会が監督し、サステナビリティの「機会」と「リスク」を管理する体制を構築

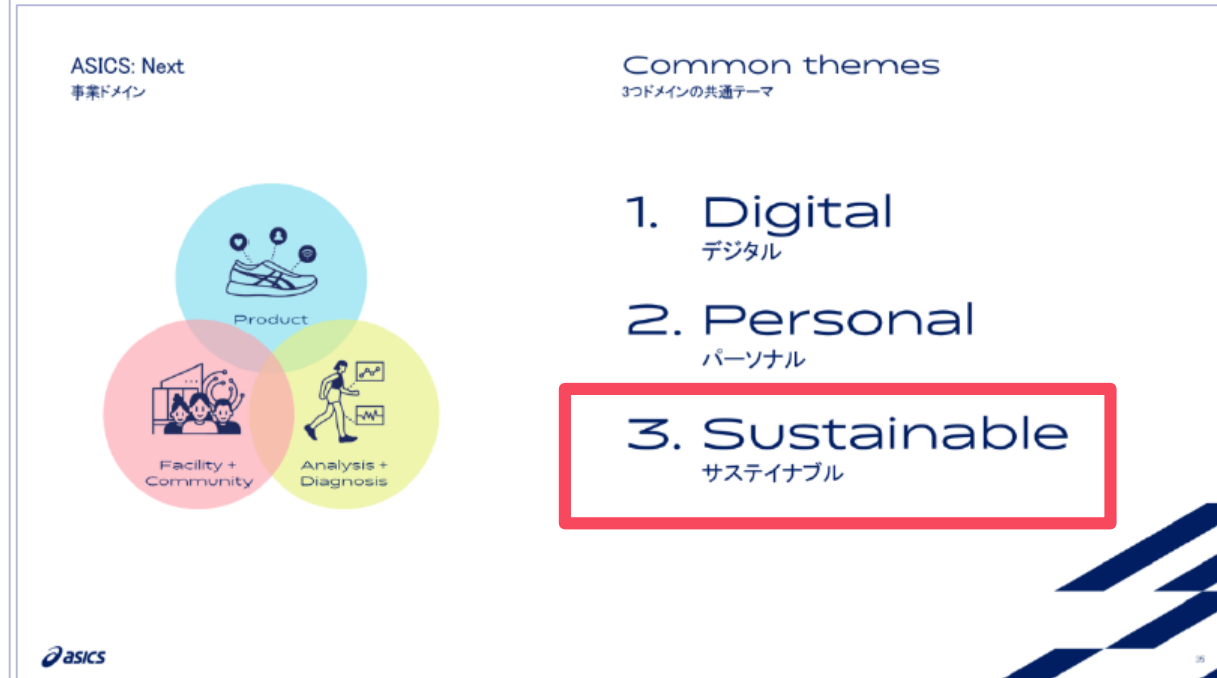
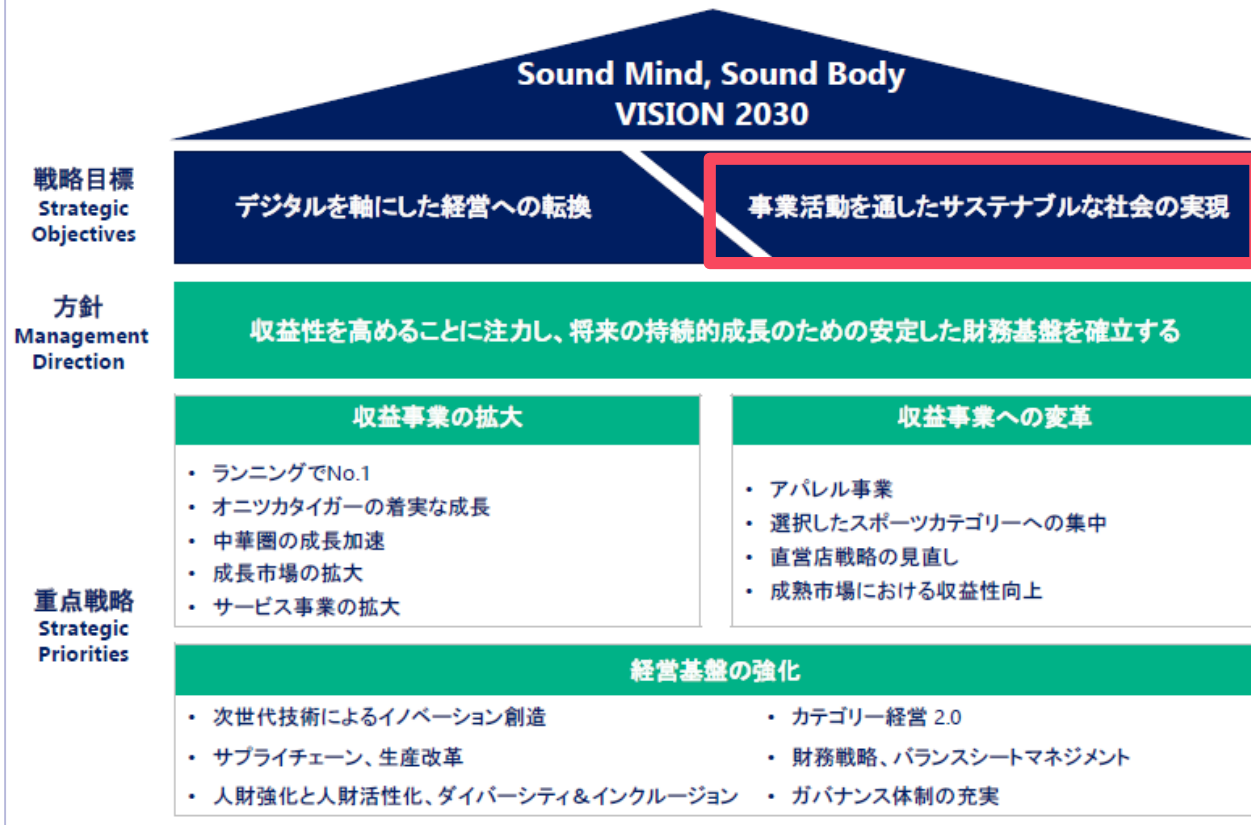
委員会は、社長COOを委員長とし、主要戦略、リスク対応・進捗等について議論、モニタリング



1. 企業戦略への統合

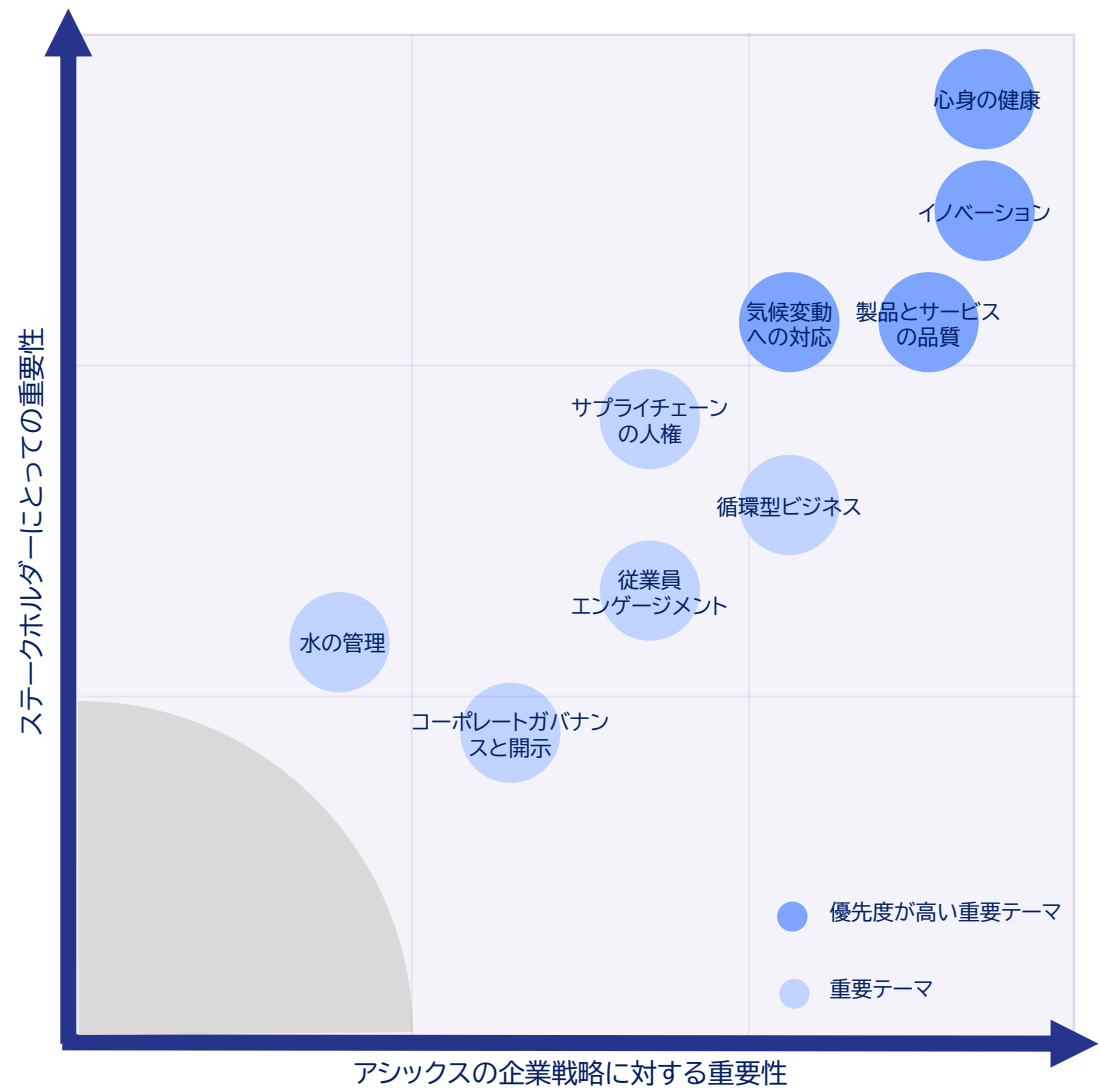
サステナビリティは経営の根幹。中期経営計画の戦略目標、VISION2030の重要テーマ
本社全部門、全社員の目標に組み込まれている（グループ会社に拡大中）

中期経営計画2023の全体像



1. マテリアリティ(重要課題)の特定

ステークホルダーにとっての重要性及び当社の企業戦略に対する重要性に基づき、重要課題を特定、評価し、委員会で決定
重要課題への取り組み状況は、委員会でモニタリング



社内外ステークホルダーからの意見・質問票、国内外の法規制動向等を反映し、定期的に見直し

	項目	内容
人・社会	心身の健康	健康で充実した心身の実現
	サプライチェーンの人権	倫理的な職場、職場の安全衛生及び公正な報酬の確保
	従業員エンゲージメント	従業員の心身の健康の推進 多様性と受容性の尊重
製品とサービス	イノベーション	製品、サービス及びビジネスモデルのイノベーションの追求
環境	製品とサービスの品質	製品及びサービスのパフォーマンスの向上 安全性の確保（含む 制限化学物質管理）
	気候変動への対応	温室効果ガスの削減 再生可能エネルギーへの転換
	循環型ビジネス	循環型ものづくり及びビジネスモデルへの転換
	水の管理	水の効率的な使用 水の汚染対策
ガバナンス	コーポレートガバナンスと開示	ガバナンスの強化 透明性のある開示



2. サプライチェーン上流へのアプローチ

現在の事業活動は、サプライチェーン上流での環境影響が大きい



2. アシックスのサプライチェーン

大部分が委託生産。一次生産委託先工場 150工場以上 / 20カ国以上
主に東南アジア



工場リスト開示:

アシックス サステナビリティ > サプライチェーンの透明性 > 工場リスト

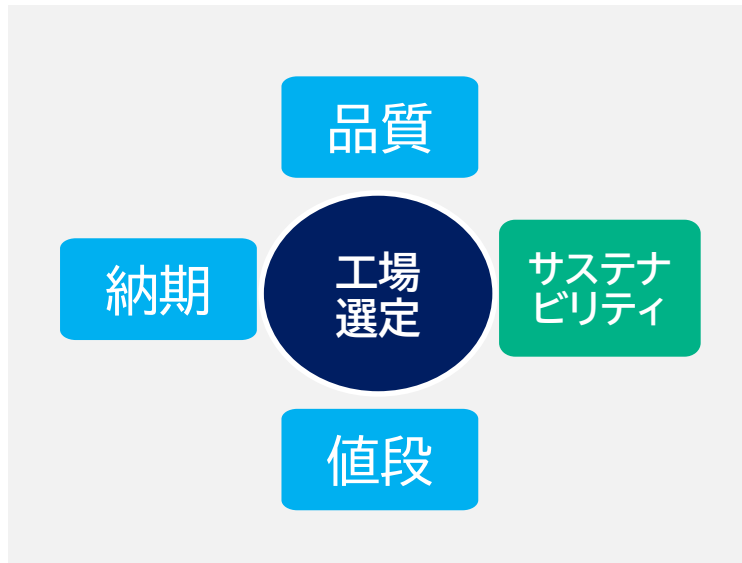


2. サプライチェーン管理

- ・ 事業活動のプロセスに統合（新規取引先選定時、ソーシングの工場評価への組み込み等）
- ・ 取引工場と密にコミュニケーションし、中長期的にサステナブルな経営が自律的に行われることを支援
- ・ 主に労働・人権部分が先行して確立。環境部分を、重要取引先、重要分野から強化中

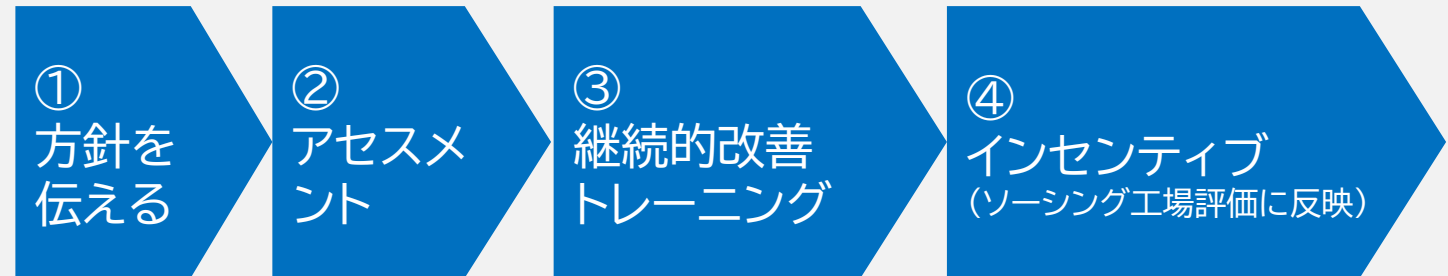
■ 新規取引先選定時

サステナビリティ基準（人権、労働条件、環境）を確認し、満たす工場と取引する



■ PDCAで継続的改善

方針・計画策定し、社内外ステークホルダーと連携して、継続改善する



取引工場と密にコミュニケーション
ステークホルダーとの連携

2. サプライチェーン管理

ビジネスパートナー管理方針

(サプライヤー向け行動規範)

1. 一般原則: 国および地域の法律を守る

2. 環境基準:

環境関連法令を守り、環境及び安全に配慮する。

温室効果ガス排出削減対策、再生可能エネルギー等の持続可能な調達実施、環境データの追跡、汚染・廃棄物発生抑制、水・原材料等の資源の有効活用、有害物質・排気ガスの削減。

3. 雇用基準:

- (1) 強制労働の禁止
- (2) 児童労働の禁止
- (3) 嫌がらせまたは虐待の禁止
- (4) 差別の禁止
- (5) 結社の自由及び団体交渉の権利
- (6) 報酬
- (7) 労働時間
- (8) 健康及び安全

4. 賄賂防止及び腐敗行為防止に関する基準

5. 反トラスト及び競争に関する基準

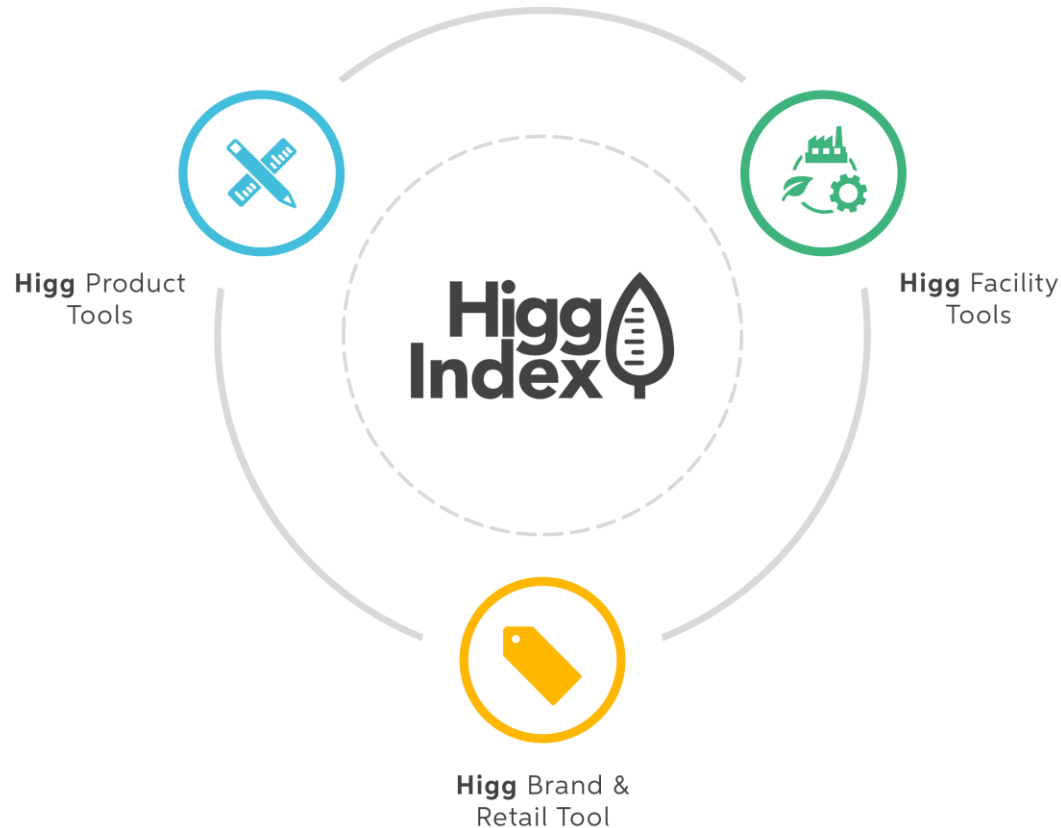
6. プライバシー保護に関する基準

https://corp.asics.com/jp/p/agency_policy



2. サプライチェーンでの環境影響の把握・評価 – 業界全体での取り組み

- 業界全体で、環境影響の把握・共有を推進
- SAC: サステナブルアパレル連合の、業界共通のサプライチェーン環境・社会(労働)影響の評価指標「Higg Index」を、アセスメント、インセンティブ(ソーシング工場評価への組み込み)に活用
- SACは、企業(小売、ブランド、製造業者)、NGO、政府機関、学術機関等が加盟



Higg Facility Environmental Module (FEM)

工場の環境影響データ・取り組みを評価

- エネルギー使用 & 温室効果ガス
- 水の使用
- 廃水
- 大気排出
- 廃棄物
- 化学物質
- マネジメントシステム
- 工場情報・許可・法令順守

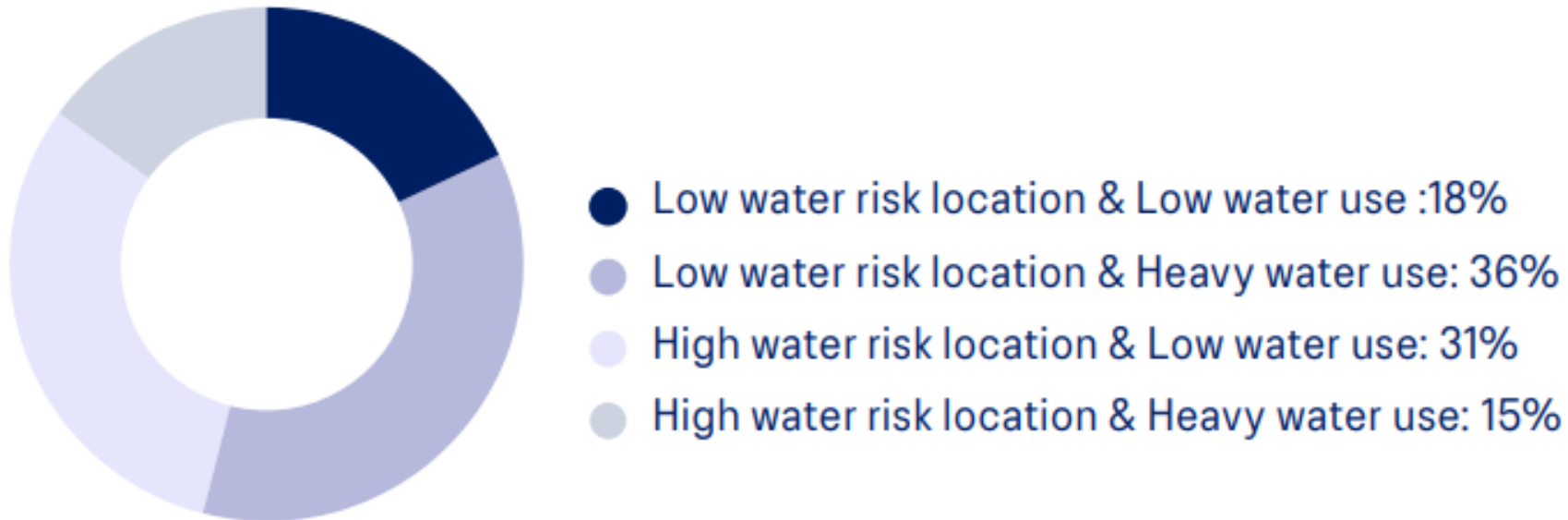
higg.org



2. サプライチェーンでの環境影響の把握・評価 – 業界全体での取り組み

Higg Facility Environmental Module (FEM)を活用した水リスク評価と開示
Higg FEMでは、WRI Aqueduct Tool、WWF Water Risk Filter を使用

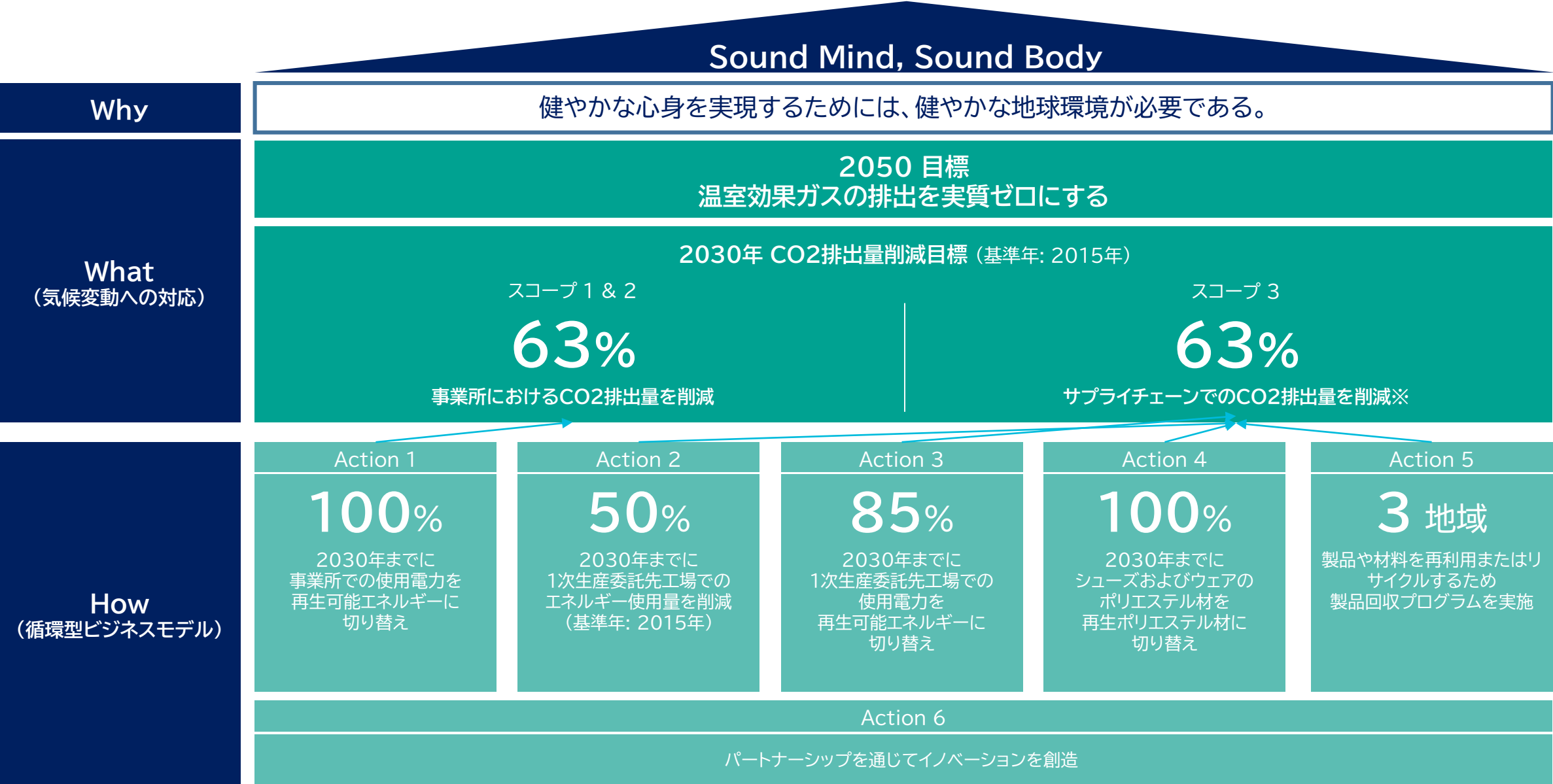
Water risk mapping in the supply chain*



Thank you



アシックス サステナビリティコミットメント (CO2削減目標 & 主要アクション)



※ 対象範囲は「購入した製品・サービス」と「販売した製品の廃棄」